

県消防職員意見発表会で
澤消防士長 最優秀賞を受賞

第二十九回三重県消防職員意見発表会（県消防長会主催）が四月十四日に、津駅前のアスト津のアストホールにて開催され、津市消防本部代表として出場した久居署の澤剛寛消防士長が、栄えある最優秀賞に輝き、県代表に決まりました。

澤消防士長は、「もう一つの私たちの使命」と銘うって、地域住民の言葉をきっかけに自分の仕事に対する姿勢を見直し、災害などで傷ついた人の心のケアの大切さを力強く発表しました。



真剣な表情で発表する澤消防士長

表彰式では、三重県消防長会北川保之会長（四日市市消防長）より表彰状が授与されました。また志摩広域消防組合本部の西山輝消防士も同じく最優秀賞（二名）を受賞しました。同二十日に岐阜県高山市で開催された全国消防長会東海支部の発表会へと駒を進めました。惜しくも全国大会への切符は獲得できませんでしたが、今後はこのテーマを現場で実践していきたいと意気込んでいます。



北川会長より優秀賞を授与されました

「ストップ・ザ・建物火災！」



特別
火災予防
強化月間

4月10日(月)～4月30日(日)



放火防止ポイント

- ★ 空き家、物置などは鍵をかけ、時々見回る
- ★ 家のまわりは明るくし、常に整理整頓する
- ★ マンションなどの階段下・通路の雑品を片付ける
- ★ 外出時や就寝時には、戸締まりを確認する
- ★ 長い間、留守にする時は、隣近所に声をかける
- ★ 不審者を見たら、警察か消防へ連絡する

本年、四月九日現在までに津市消防本部管内では、既に52件の火災が発生しており、そのうち建物火災が24件発生しています。出火原因も放火の疑いが大部分を占めています。多発する火災を防ぎ、尊い命や大切な財産を守るため、当消防本部では、四月十日から三十日までを『特別火災予防強化月間』として、広報・警戒活動を実施していきます。